

令和8年度  
6月補正予算  
(案)



与謝野町



## 令和8年度与謝野町6月補正予算（案）の概要

### 【6月補正予算（案）の概要】

#### ◆一般会計

町長・町議会議員選挙後の政策的予算の計上（与謝野駅舎管理運営事業、介護人材育成・確保支援事業、農業生産支援事業、商工会助成事業、産業振興事業等）、人事異動に伴う人件費の増減等の予算を計上するもの。

#### ◆特別会計等

分譲宅地の販売実績に応じた予算規模に減額（宅地造成特会）、産休代替・人事異動に伴う会計年度任用職員に係る予算の増額（国保特会・直診勘定）、人事異動に伴う人件費の増減（水道事業会計）、下水道ストックマネジメント計画策定業務に係る国庫補助金の歳入予算（下水道事業会計）等を計上するもの。

会 計		補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度比	
					伸率	前年度6月補正後
一般会計		千円 14,296,500	千円 145,980	千円 14,442,480	% 5.5	13,686,830
特別 会計	宅地造成事業 特別会計	62,927	▲ 54,738	8,189	▲ 87.0	62,927
	国民健康保険特 別会計（直診勘 定）	94,730	5,561	100,291	6.4	94,291
	特別会計合計	157,657	▲ 49,177	108,480	▲ 31.0	157,218
公営企 業会計	水道事業会計	1,371,149	▲ 3,421	1,367,728	12.0	1,220,974
	下水道事業会計	1,955,277	歳入のみの 補正予算	1,955,277	▲ 2.6	2,008,121
	公営企業会計 合計	3,326,426	▲ 3,421	3,323,005	2.9	3,229,095
合計		17,780,583	93,382	17,873,965	4.7	17,073,143

※水道事業会計、下水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計。

令和8年度一般会計歳入歳出補正予算【6月補正：第2号】

【歳入】

(単位：千円)

款	補正前額	今回補正額	補正後額	説明
1 町税	1,910,818	0	1,910,818	
2 地方譲与税	82,428	0	82,428	
3 利子割交付金	5,694	0	5,694	
4 配当割交付金	27,008	0	27,008	
5 株式等譲渡所得割交付金	32,982	0	32,982	
6 法人事業税交付金	48,750	0	48,750	
7 地方消費税交付金	512,604	0	512,604	
8 環境性能割交付金	2,153	0	2,153	
9 地方特例交付金	27,500	2,278	29,778	地方揮発油譲与税減収補填特例交付金の皆増 2,278千円など
10 地方交付税	5,650,000	0	5,650,000	
11 交通安全対策特別交付金	1,000	0	1,000	
12 分担金及び負担金	289,230	0	289,230	
13 使用料及び手数料	243,149	0	243,149	
14 国庫支出金	1,231,371	29,477	1,260,848	農産漁村振興交付金の皆増 8,156千円 地域未来交付金の増額 23,649千円 など
15 府支出金	909,832	23,477	933,309	京の米生産イノベーション事業補助金の皆増 11,502千円 災害に強い森づくり事業委託金の皆増 6,000千円 など
16 財産収入	21,608	0	21,608	
17 寄附金	152,890	0	152,890	
18 繰入金	922,407	57,108	979,515	財政調整基金繰入金の増額 38,000千円 地域振興基金繰入金の増額 10,900千円 森林環境改善事業基金繰入金の増額 4,508千円 など
19 繰越金	5,000	0	5,000	
20 諸収入	182,276	▲ 1,360	180,916	地域活性化センター補助金の皆増 2,000千円 自治宝くじ助成金の減額 ▲3,600千円 など
21 地方債	2,037,800	35,000	2,072,800	与謝野駅整備事業債の皆増 23,900千円 社会教育施設等整備事業債の増額 9,700千円 など
合計	14,296,500	145,980	14,442,480	

【歳出】

款	補正前額	今回補正額	補正後額	
1 議会費	120,317	40	120,357	
2 総務費	1,576,430	94,144	1,670,574	職員人件費の増額 14,369 与謝野町役場管理運営事業の増額 27,313千円 与謝野駅舎管理運営事業の増額 46,000千円 など
3 民生費	4,249,519	▲ 29,129	4,220,390	介護人材育成・確保支援事業の増額 2,500千円 職員人件費（認定こども園）の減額 ▲25,262千円 など
4 衛生費	1,116,013	10,242	1,126,255	職員人件費の増額 4,768千円 廃棄物処理施設管理運営事業の増額 4,834千円 など
5 労働費	18,025	0	18,025	
6 農林水産業費	388,090	48,115	436,205	環境保全型農業総合推進事業の増額 3,300千円 農業生産支援事業の増額 30,633千円 森林整備事業の増額 4,108千円 治山事業の増額 6,000千円 など
7 商工費	292,152	9,669	301,821	職員人件費の減額 ▲4,870千円 商工会助成事業の増額 10,000千円 産業振興事業の増額 3,000千円 など
8 土木費	1,238,158	7,606	1,245,764	職員人件費の増額 9,787千円 町営住宅維持管理事業の減額 ▲3,350千円 など
9 消防費	679,732	▲ 1,043	678,689	職員人件費の減額 ▲1,543千円 など
10 教育費	3,218,753	4,776	3,223,529	職員人件費の減額 ▲8,181千円 公民館管理運営事業の増額 6,218千円 古墳公園管理運営事業の増額 9,700千円 など
11 災害復旧費	0	0	0	
12 公債費	1,366,956	0	1,366,956	
13 諸支出金	19,872	0	19,872	
14 予備費	12,483	1,560	14,043	
合計	14,296,500	145,980	14,442,480	

令和8年度与謝野町一般会計6月補正予算（案）の主な内容

（単位：千円）

担当課	予算事業名	概要	今回 補正予算額	現計 予算額	補正後額	予算概要 資料番号
会計課	会計管理業務	人件費等の高騰による公金運搬業務委託料の増額。	303	25,373	25,676	
総務課	与謝野町役場等管理事業	与謝野町役場本庁舎変圧器等改修に係る庁舎等維持補修工事費の皆増。	27,313	25,841	53,154	①
総務課	マイクロバス運行事業	団体貸出用のマイクロバス借上料、運転手に係る会計年度任用職員報酬（1,000千円）等の増額。	2,300	193	2,493	
企画財政課	地域協働推進事業	①地域協働推進体制対話事業の皆増（765千円）。 ②与謝野町駅周辺まちづくり推進事業の皆増（371千円）。 ③自治総合センター助成事業の一部不採択に伴う与謝野町コミュニティ助成事業補助金の減額（▲4,600千円）。	▲ 3,464	37,247	33,783	②
企画財政課	与謝野駅舎管理運営事業	与謝野駅整備工事費（駅前広場整備）、設計委託料（駅舎整備）の皆増。	46,000	11,757	57,757	③
福祉課	介護人材育成・確保支援事業	介護人材確保奨励金、福祉人材支援事業補助金の皆増。	2,500	1,200	3,700	④
保健課	国民健康保険特別会計繰出金	国民健康保険特別会計（直診勘定）の人件費増（育休代替・人事異動に伴う会計年度任用職員報酬等の増）に伴う繰出金の増額。	5,561	159,563	165,124	
子育て応援課	キッズステーション事業	キッズステーション実施数の増に伴う増額。	1,200	4,200	5,400	⑤
農林環境課	廃棄物処理施設管理運営事業	岩滝最終処分場汚泥脱水機緊急修繕に伴う修繕料の増額。	4,834	59,042	63,876	
農林環境課	一般廃棄物処理事業	運搬手段がない方に対する大型ごみ処分に係る利便性向上のための、一般廃棄物収集業務委託料等の増額。	640	159,518	160,158	⑥
農林環境課	環境保全型農業総合推進事業	地域資源を活かした土づくり推進委託料の皆増（1,400千円）、京の豆っこ米販売促進等支援のための農林業振興事業費補助金の増額（1,900千円）	3,300	8,637	11,937	⑦
農林環境課	農業生産支援事業	①京都府補助金を活用した経営発展支援等による農林業振興事業費補助金等の皆増（22,477千円）。 ②国庫補助金を活用したシルクテキスタイル産地化支援による農山漁村振興交付金の皆増（8,156千円）。	30,633	5,723	36,356	⑧
農林環境課	林道等管理事業	雪害による倒木伐採のための林道維持管理事業の増額。	400	7,998	8,398	

担当課	予算事業名	概要	今回 補正予算額	現計 予算額	補正後額	予算概要 資料番号
農林環境課	森林整備事業	①林道大内線測量設計業務の皆増(3,200千円) ②与謝地区(26林班)の集積計画作成業務委託料の皆増(1,308千円) ③林道大内線整備実施に伴う森林保全推進事業の減額(▲400千円)	4,108	12,787	16,895	⑨
農林環境課	治山事業	京都府委託事業「災害に強い森づくり事業」の皆増。	6,000	0	6,000	⑩
産業観光課	商工会助成事業	【物価高騰対応】頑張る事業者が取り組む設備投資・販路開拓等の支援のための商工会特別支援事業費補助金の増額。	10,000	25,232	35,232	⑪
産業観光課	産業振興事業	空き家活用創業支援事業、地域経済分析実施に伴う産業振興事業費補助金の増額。	3,000	10,809	13,809	⑫
産業観光課	織物振興対策事業	織物実態統計調査実施に伴う事務費の増額。	33	9,526	9,559	
産業観光課	織物技能訓練センター管理運営事業	織物人材育成講座テキスト冊子化のための印刷製本費の皆増。	55	12,025	12,080	
産業観光課	旧加悦鉄道加悦駅舎管理運営事業	加悦鉄道100周年プロジェクト実施に伴う予算の皆増。	1,451	1,792	3,243	⑬
建設課	道路維持管理事業	①除雪・融雪及び春の地元点検に伴う道路施設の破損修繕による修繕料の増額(3,000千円)。 ②橋りょう長寿命化事業の国費の減額による調査委託料の減額(▲1,831千円)。	1,169	40,367	41,536	
建設課	町営住宅維持管理事業	国費の減額による公共施設解体工事費の減額。	▲ 3,350	82,612	79,262	
総務課 (防災危機 管理対策 室)	非常備消防運営事業	自治総合センターコミュニティ助成事業を活用した、消防団消耗品(ホース)の整備に伴う消耗品費の増額。	500	74,314	74,814	
学校教育課	事務局費一般経費	いじめ防止対策推進委員会の開催数増に伴う委員報酬等の増額。	117	7,467	7,584	
学校教育課	小学校管理運営事業	①【市場小学校】強風によって折れたアンテナの撤去に伴う撤去等委託料の皆増(100千円)。 ②熱中症対策用バスのリース単価増に伴う自動車借上料の増額(594千円)。	694	239,537	240,231	
社会教育課	公民館管理運営事業	中央公民館キューピクル内緊急修繕に伴う修繕料の皆増等(1,874千円)。 ※今回補正予算額には会計年度任用職員報酬等(4,344千円。知遊館管理運営事業から組換え)を含む。	6,218	33,070	39,288	
社会教育課	古墳公園管理運営事業	はにわ資料館空調設備改修工事費等の皆増。	9,700	9,131	18,831	⑭

担当課	予算事業名	概要	今回 補正予算額	現計 予算額	補正後額	予算概要 資料番号
学校教育課	学校給食センター施設整備事業	新学校給食センター竣工に伴うパンフレット作製、試食会・竣工式の実施に伴う予算の皆増。	572	1,737,101	1,737,673	
【その他】人事異動に伴う職員人件費（京都府職員派遣受入経費負担金含む）等、会計年度任用職員報酬等の増減。 ※マイクロバス運行事業、公民館管理運営事業の会計年度任用職員に係る予算は除く（各事業に包含して表示している）。			▲ 17,367	-	-	
予備費			1,560	12,483	14,043	
補正額合計			145,980	-	-	

【参考】人事異動等に伴う人件費の補正予算（補正額合計から抽出）

（単位：千円）

区分	補正予算額
職員人件費等（京都府職員派遣受入経費負担金含む）	▲ 20,043
会計年度任用職員報酬等	8,020
合計	▲ 12,023

① 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	新規	予算書 ページ	17-18	担当課	総務課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	与謝野町役場本庁舎変圧器等の撤去・更新 (与謝野町役場等管理事業)					27,313			
						財源	国費		
総合計画	分野	(分野7) 住民が主人公となるまち					府費		
	基本施策	(基本施策3) 未来を見据えた行財政運営					その他		
	分野						起債		
	基本施策						一財	27,313	
						補正後予算額		53,154	
予算	款	総務費		項	総務管理費		目	財産管理費	
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		20,826		47,193		25,841		25,841	
背景・経緯		令和7年度に与謝野町役場本庁舎のキュービクルの定期点検を実施した際、合わせてPCB検査を実施した結果、変圧器に低濃度PCBと判定される基準値の濃度が検出され、早期に変圧器の撤去・更新の必要が生じている。							
補正予算で 追加する理由		現在の法律上、令和9年3月31日までに低濃度PCBの含まれる変圧器等の処分を早期に完了する必要があるため、今回、工事費の積算により、実施工事費を補正予算で計上するもの。							
事業内容		中事業名	与謝野町役場等維持管理事業						
		<p>与謝野町役場本庁舎屋上に設置されているキュービクル内の変圧器を、新しく更新する。</p> <p>対象の変圧器には、令和9年3月31日が処分期限とされている低濃度PCBが含有しており、これを過ぎると、場合処分先がなくなる恐れがあることから、京都府に届け出を行ったうえで、設置者の責任で保管し続ける必要が出てくる可能性があるため、早期に撤去・更新を行う。</p> <p>また、撤去・更新作業には既存キュービクル上屋・鉄骨等・鉄製目隠しを一時撤去し・復旧する必要があるため、加えて高所での作業であることからクレーン車を使用する工事となる。</p> <p>◆今回補正予算 庁舎等維持補修工事費 27,313千円</p>							
本事業の実施により 期待される 効果・成果		低濃度PCBを含む旧規格の変圧器が更新することによる安全性の向上と節電効果。							

② 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	17-18	担当課	企画財政課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	①連携による地域課題の解決 ②与謝野駅周辺まちづくりに係る検討委員会等の開催 (地域協働推進事業)					▲ 3,464		
	総合計画	分野	(分野7) 住民が主人公となるまち			財源	国費	
基本施策		(基本施策1) 多様な主体による協働のまちづくりの推進			府費			
分野					その他		▲ 3,500	地域振興基金1,100 自治宝くじ助成金▲4,600
基本施策					起債			
					一財	36		
						補正後予算額		33,783
予算	款	総務費		項	総務管理費		目	地域振興費
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算
		32,451		36,018		37,247		37,247
背景・経緯		①人口減少・高齢化により担い手不足が進む中、補助金・委託中心の支援では構造的な解決に至らず、持続可能な地域協働推進体制の制度設計に着手する必要がある。 ②令和6年8月策定の「与謝野駅周辺まちづくり計画」の期間が令和8年度までであり、さらなる地域振興・交流促進を図るため第2次計画の策定が必要となっている。						
補正予算で追加する理由		令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。						
事業内容		中事業名	①地域協働推進体制対話事業 ②与謝野町周辺まちづくり推進事業 (その他：減額) 対話と協働によるまちづくり推進事業					
		<p>① 地域円卓会議（仮称）準備委員会の設置・運営 区長会、公民館、社協、地域活動団体等で構成する準備委員会を全4回程度開催し、地域協働推進体制の方向性を整理する。準備委員会では、課題整理、論点整理、体制モデルの比較検討及び体制案のとりまとめを行い、その成果を基に地域円卓会議（仮称）設置要綱（案）を作成し、令和9年度の制度化につなげる。必要に応じて、外部講師による研修や成果概要版の作成等を行う。</p> <p>◆今回補正予算：765千円 委員等謝礼：141千円 費用弁償：12千円 事業委託料：612千円</p> <p>②与謝野駅周辺まちづくり推進事業 「与謝野駅周辺まちづくり計画」を改訂し、さらなる地域振興・交流促進を図る。</p> <p>◎ワークショップの開催 3回（予定：9・10・11月） 地元や利用者との対話を通じた、駅周辺活性化に対する想い、アイデアの吸い上げ</p> <p>◎検討委員会の開催 3回（予定：8・11・1月） 有識者、関係者による計画策定の検討</p> <p>◆今回補正予算：371千円 与謝野町駅周辺まちづくり推進検討会議委員報償費：222千円 費用弁償：149千円</p> <p>※拡充の取り組みがある一方で、「（中事業）対話と協働によるまちづくり推進事業」では、自治宝くじ助成金不採択分4,600千円（2件分）を減額するため、「（大事業）地域協働推進事業」は、総額で減額となります。</p>						
本事業の実施により期待される効果・成果		<p>①地域協働推進体制対話事業 ・持続可能な地域協働推進体制の基盤形成</p> <p>②与謝野駅周辺まちづくり推進事業 ・整備を予定している駅舎を核としたさらなる地域振興・交流促進の取り組み</p>						

③ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	新規	予算書 ページ	17-18	担当課	企画財政課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	与謝野駅前広場整備工事 与謝野駅舎整備工事実施設計業務 (与謝野駅舎管理運営事業)					46,000		地域未来交付金	
						国費	22,049		
総合計画	分野	(分野6) 美しくて住みやすい安心安全なまち				財源	府費		
	基本施策	(基本施策3) 快適で暮らしやすい生活環境づくり					その他		
	分野						起債	23,900	与謝野駅整備事業債
	基本施策						一財	51	
							補正後予算額	57,757	
予算	款	総務費		項	総務管理費	目	地域交通対策費		
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		9,894		18,242		11,757		11,757	
背景・経緯		<p>駅舎は築30年以上が経過しており、駅前広場とともに老朽化が進行している。開業100年を迎え、交流の場としての活用の機運が高まっており、令和6年8月に「与謝野駅周辺まちづくり計画」を策定し、地域・事業者・行政がそれぞれの強みを活かしながら、協働により、新たな賑わいと交流を創出していくこととしている。そのため、計画に基づく駅周辺エリア等の整備を進める。</p>							
補正予算で追加する理由		<p>令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。</p>							
事業内容		中事業名		与謝野駅整備事業					
		<p>◎与謝野駅前広場整備工事 アスファルト舗装工事・給排水設備工事 現駐輪場の撤去、駐車区画の増とバスの転回が可能なスペースの確保 歩行者用通路・駐輪場（駅舎付近）の新設 ◆今回補正予算 与謝野駅整備工事請負費 40,000千円</p> <p>◎与謝野駅舎整備工事実施設計業務 一式 駅舎の待合室の間仕切りを取り、開放的なスペースに改修 ◆今回補正予算 設計委託料 6,000千円</p>							
		<p>【駅前広場・駅舎整備のイメージ】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>							
本事業の実施により期待される効果・成果		<p>広場：利用者の利便性の向上・通学者送迎時の混雑緩和及び安全面の向上、イベント開催時における利便性の向上 駅舎：老朽施設のリニューアルによる利便性の向上、長寿命化 全体：地域の意見も反映した内容の整備を実施することにより駅周辺の活性化につながる</p>							

④ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	19-22	担当課	福祉課	補正予算要求額	財源名称	
概要 (予算事業名)	福祉人材確保のための支援の実施 (介護人材育成・確保支援事業)					2,500		
総合計画	分野	(分野3) みんなが自分らしく幸せに生きるまち				財源	国費	
	基本施策	(基本施策1) 健康・福祉を支える人財の育成と確保					府費	
	分野						その他	2,500
	基本施策						起債	
						一財	0	
						補正後予算額	3,700	
予算	款	民生費		項	社会福祉費	目	社会福祉総務費	
予算・決算の 状況		R6 決算	R7 決算見込	R8 当初予算	R8 現計予算			
		1,168	570	1,200	1,200			
背景・経緯	不足が深刻化しているヘルパーをはじめとした介護人材の確保が喫緊の課題であり、就業のための研修受講補助が必要。また、その確保のため、外国人材を雇用する法人に対して、その多様な雇用形態に合わせた、有効な支援が求められている。							
補正予算で 追加する理由	令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。							
事業内容	中事業名	福祉人材支援事業						
	福祉人材確保を進める事業者や、介護職の資格取得を目指す者に対して、支援を行う。 <b>①介護人材確保奨励金 1,800千円</b> 外国人材を雇用する法人に対する住宅費支援事業補助を、実情に合わせて改正し、雇用奨励事業として実施。 ◆今回補正予算 (奨励金@10,000×15人×12月) (※7年度実績13名) <b>②福祉人材支援事業補助金 700千円</b> (令和8年度から3年間の時限制度として立案) 介護従事者の確保のための研修受講補助 ◆今回補正予算 ・介護職員初任者研修受講費補助・・・受講料の1/2 上限35,000円×10名 介護従事者の確保のための一般向け(研修受講者本人)の支援 ※受講料・・・約70,000円 ( (一社) 福知山市民間社会福祉施設連絡協議会主催研修の例) ◆今回補正予算 ・介護福祉士実務者研修受講費補助・・・受講料の1/2 上限70,000円×5事業所 訪問介護員(ヘルパー)の確保のため、事業所向けの支援 (町内のヘルパー事業所を対象とし、事業所の受講料負担により研修を受講する場合) ※受講料・・・40,000円～130,000円 ( (一社) 福知山市民間社会福祉施設連絡協議会主催研修の例) (対象者のパターンによって金額が異なる)							
本事業の実施により 期待される 効果・成果	本町の介護人材の確保、育成が充実することにより、円滑な福祉サービスの提供、さらに高齢者の安寧な生活を確保することができる。							

⑤ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	23-24	担当課	子育て応援課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	キッズステーションの拡充 (キッズステーション事業)					1,200		地域未来交付金	
						財源	400		
総合計画	分野	(分野4) つながりで笑顔を未来につむぐまち				財源	府費	800	地域振興基金
	基本施策	(基本施策3) 地域ぐるみの子育て力の向上					その他		
	分野					起債	0		
	基本施策					一財			
						補正後予算額		5,400	
予算	款	民生費		項	児童民生費	目	児童福祉施設費		
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		3,632		4,229		4,200		4,200	
背景・経緯		<p>地域における子育て支援を一層充実させるため、公民館、その他の地域資源を活用し、自治区やNPO法人などが運営する地域密着型のこどもの居場所作りを目的としたキッズステーション補助金を創設した。これにより、地域社会における子どもの居場所づくりが進み、親の就労支援や地域とのつながりが強化され、地域全体で子育てを支える体制を整備するもの。</p>							
補正予算で追加する理由		<p>当初予算においては、令和7年度実績により計上したが、積極的な推進を行う中で、新たに実施を希望する団体が増え、予算が不足するため。</p>							
事業内容		中事業名		キッズステーション事業					
		<p>公民館等の施設を活用し、自治区やNPO等が、地域のすべての小学生を対象に、居場所づくり、遊び場づくり、地域住民との触れ合いの場づくりなどを行う拠点、キッズステーションの運営を支援している。 令和8年度（当初予算）は、7団体等に対して運営費（上限60万円）を支援する予定であったが、新たに2か所の支援（予定を含む）を実施する。</p> <p>◆今年度実施のキッズステーション 岩屋キッズステーション アドキッズステーション キッズステーションにこちゃん 温江キッズステーション 幾地キッズステーション 四辻キッズステーション キッズステーションひより (今回追加) 後野キッズステーション キッズステーション にこちゃん食堂</p> <p>◆今回補正予算 キッズステーション事業費補助金 1,200千円</p>							
本事業の実施により期待される効果・成果		<p>自治区やNPO法人が運営するキッズステーションは、地域の子どもたちに安心して過ごせる場所を提供し、学びや遊びを通じて社会性や自己表現を育む場となっている。また、地域全体のつながりを強化し、家庭の負担軽減や子どもの健全な成長を支援する重要な役割を果たしている。</p>							

⑥ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	新規	予算書 ページ	23-24	担当課	農林環境課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	大型ごみの運搬手段がない町民等に対する搬出支援の社会実験 (一般廃棄物収集事業)					640			
						国費			
総合計画	分野	(分野6) 美しくて住みやすい安心安全なまち					府費		
	基本施策	(基本施策1) 地域からはじめる地球にやさしい環境づくり					その他	240	その他
	分野						起債		
	基本施策						一財	400	
						補正後予算額		160,158	
予算	款	衛生費		項	清掃費	目	塵芥処理費		
予算・決算の状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		158,356		159,824		159,518		159,518	
背景・経緯		<p>与謝野町の家庭ごみ排出において、町指定ごみ袋に入らない大型ごみの処分は排出者自らが宮津与謝クリーンセンターへ搬入し処分することになっており、運搬手段を持たない等の事情のある町民から改善を求められるケースが見受けられる。</p> <p>このため、このような状況にある町民への支策として、また、大型ごみのうち再使用可能品を回収することでごみの削減を図ることが有効であるかに対するニーズ及び事業効果を把握するための社会実験を行う。</p>							
補正予算で追加する理由		<p>令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。</p>							
事業内容		中事業名		一般廃棄物収集事業					
		<p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年8月から11月の4か月間（予定）に、社会実験として試行しニーズ内容を情報収集する。</li> <li>・町民からの申し込みによる戸別収集（予約制）とする。</li> <li>・民間事業者への委託方式を採用</li> </ul> <p>◆今回補正予算</p> <p>委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物収集業務委託料 400千円</li> <li>大型ごみ等処分に係る利便性向上事業委託</li> <li>32,780円/回×3件×4カ月（8～11月）≒400,000円</li> </ul> <p>役務費（手数料）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型ごみ処分に係る廃棄物処理手数料</li> <li>（宮津与謝クリーンセンターに支払う処理手数料） 240千円</li> <li>ごみ処分⇒クリーンセンターから町に手数料請求⇒町が利用者に手数料請求⇒利用者が町に納付⇒町がクリーンセンターに納付</li> <li>20,000円/回×3件×4カ月（8～11月）=240,000円</li> </ul>							
本事業の実施により期待される効果・成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理の公平性の担保</li> <li>・回収するごみから再使用可能品をピックアップして、町や地域のリユースイベントへ提供することによりごみの減量化を図る。</li> </ul>							

⑦ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書ページ	25-26	担当課	農林環境課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	①環境にやさしい農業最適化調査 ②京の豆っこ米の販売促進 (環境保全型農業総合推進事業)					3,300		地域未来交付金	
						国費	700		
総合計画	分野	(分野1)一人ひとりが個性を生かし安心して働けるまち				財源	府費	地域振興基金	
	基本施策	(基本施策2)農林業の振興					その他		2,600
	分野						起債		
	基本施策						一財		0
						補正後予算額		11,937	
予算	款	農林水産業費		項	農業費	目	農業振興費		
予算・決算の状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		12,513		10,398		8,637		8,637	
背景・経緯		<p>与謝野町における環境にやさしい農業の取組みを総合的に推進することにより、町農業の価値向上につなげ、農地の保全並びに多面的機能の維持を図る必要がある。</p> <p>また、環境にやさしい農業の中核をなす町独自の有機質肥料「京の豆っこ」を活用した自然循環農業を推進するため、出口戦略として取扱い事業者等に対し販売促進支援等を行う必要がある。</p>							
補正予算で追加する理由		<p>令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。</p>							
事業内容		中事業名	①環境保全型農業推進事業 ②自然循環農業推進事業						
		<p><b>①環境保全型農業推進事業</b>                      衛星データを活用し、土壌炭素量から土壌の肥沃度を推定することで、町全域の土壌炭素量マップを作成し、農家に提供することで、自らの圃場の地力の傾向を把握し、無駄のない施肥設計等に活用することで、営農経費の軽減による所得向上と環境負荷低減農業の両立を目指す。</p> <p>◆今回補正予算                      土壌炭素量マップ作製調査委託料 1,400千円</p> <p><b>②自然循環農業推進事業</b>                      生産農家の労力軽減のための肥料散布業務及び、販売促進活動等に支援を行うことで特産品である京の豆っこ米の振興を図る。</p> <p>◆今回補正予算                      農林業振興事業費補助金 1,900千円                      京の豆っこ米販売促進に関する補助                      ・販促協議会2団体想定 500千円                      ・京の豆っこ米の品質向上取組等に関する補助(1団体想定)400千円                      ・京の豆っこ米販売促進に関する補助(株加悦ファーマーズライス)1,000千円</p>							
本事業の実施により期待される効果・成果		<p>・与謝野町全域の土壌炭素量を調査することで土壌肥沃度を測定し、科学的根拠に依拠した環境にやさしい農業を確立することにより、品質の維持向上及び収量確保と環境配慮の対立する事象を両立させる。</p> <p>・環境保全型農業の核となる有機質肥料を活用した「京の豆っこ米」の販売促進活動の支援を通じて、特色ある町農業のPRし顕在化させることで、環境にやさしい農業の価値の底上げと、関係人口の拡大並びにふるさと納税拡大に繋がる。</p>							

⑧ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	25-28	担当課	農林環境課	補正予算要求額	財源名称	
概要 (予算事業名)	①農業生産者への経営支援 ②農産加工施設の機械設備更新支援 ③シルクテキスタイル産地化支援事業 (農業生産支援事業)					30,633		
	総合計画	分野	(分野1)一人ひとりが個性を生かし安心して働けるまち			国費	8,156	農山漁村振興交付金
		基本施策	(基本施策2)農林業の振興			府費	17,477	経営発展支援事業補助金等
		分野				その他	5,000	地域振興基金
基本施策					起債			
					一財	0		
						補正後予算額	36,356	
予算	款	農林水産業費		項	農業費	目	農業振興費	
予算・決算の 状況	R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
	19,388		57,601		5,723		5,723	
背景・経緯	<p>①農業生産者への経営支援 農業者の高齢化等が進む中で、担い手の確保・育成並びに農業経営の安定及び効率化を図ることが求められている。農業機械等導入の支援を実施することで、経営基盤強化及び農地の保全を図る。</p> <p>②農産加工施設の機械設備更新支援 町有施設である農産加工所の社会福祉法人への譲渡に向け、備品設備等の更新への支援を行う。</p> <p>③シルクテキスタイル産地化支援事業 これまで基幹産業である農業及び織物業は地域経済を支えてきたが、後継者不足や耕作放棄地の増加、生産・販売量の減少などの課題から、地域資源を活用した新たな価値創出や販路拡大の必要性が高まっており、民間事業者のノウハウや資金を活用した取組の導入が求められている。</p>							
補正予算で 追加する理由	令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。							
事業内容	中事業名	①②農業生産支援事業 ③シルクテキスタイル産地化支援事業						
	<p>①農業生産者への経営支援 京都府の補助金を活用し農業生産者の農業機械や設備導入へ支援を行う。 ◆今回補正予算 農林業振興事業費補助金 17,477千円 ※(国・府)経営発展支援事業 1件ハウス1棟 補助額3,750千円 ※(府)「京の米」生産イノベーション事業 2件 補助額計11,502千円 ・コンバイン1台 補助額10,814千円 ・フレコンスケール1台 補助額688千円 ※(府)スマート農林水産業実装チャレンジ事業 2件 補助額計2,225千円 ・田植機1台 補助額1,560千円 ・ラジコン草刈機1台 補助額665千円</p> <p>②農産加工施設の機械設備更新支援 町有施設の農産加工施設の社会福祉法人への譲渡のために備品設備等の更新を支援する。 ◆今回補正予算 農林業振興事業費補助金 5,000千円 更新内容：瓶先洗浄機、瓶殺菌機、蒸気窯150L及び300L</p> <p>③シルクテキスタイル産地化支援事業 地域資源を活用した新たな価値創出や販路拡大のために、国の補助金を活用して、明石地区に養蚕工場を建設する民間事業者への支援を行う。 ◆今回補正予算 農山漁村振興交付金 8,156千円 農山漁村振興交付金(国)等を活用(R8~R9) ・明石地区に養蚕工場建設 補助事業費 1,043,371千円 補助申請見込額 271,529千円 (内訳) 補助予定額R8 8,156千円 R9 263,373千円</p>							
本事業の実施により 期待される 効果・成果	本事業の実施により、農業者の農業経営を支え農地の保全や、耕作放棄地の再生・活用が進展し、農地の維持・保全が図られるとともに新たな雇用機会の創出が期待できる。							


⑨ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	27-28	担当課	農林環境課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	①林道大内線改良事業 ②与謝地区(26林班)経営管理権集積計画作成 ③府民税を活用した森林保全推進事業 (森林整備事業)					4,108			
						国費	0		
総合計画	分野	(分野1)一人ひとりが個性を生かし安心して働けるまち				財源	府費	600	豊かな森を育てる府民税市町村交付金
	基本施策	(基本施策2)農林業の振興					その他	3,508	環境改善事業基金繰入金4,508 森林環境譲与税▲1,000
	分野	(分野6)美しく住みやすい安心安全なまち					起債	0	
	基本施策	(基本施策2)安心・安全に暮らせる地域づくり					一財	0	
							補正後予算額	16,895	
予算	款	農林水産業費		項	林業費	目	林業振興費		
予算・決算の状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		8,887		11,316		12,787		12,787	
背景・経緯		①林道大内線にある当該箇所については、頻繁に土砂流出が発生し被災している状況にあり、今般、当該箇所の下部において事業採択された災害に強い森づくり事業(治山堰堤敷設)の実施に併せて改良を行うため、本年度において測量設計を実施する。 ②R7年3月末に森林の所有者との協議が整い、意向の確認ができ、切れ目なく業務を行うため集積計画を作成する。 ③豊かな森を育てる府民税市町村交付金を活用し、森林の保全・推進に係る直営事業、補助事業等を実施する。							
補正予算で追加する理由		①令和8年度災害に強い森づくり事業(男山地区)と同一現場であり、同時に進めて行くことで早期に完成が見込めることから、6月補正で予算要求する。 ②対象の森林整備を確実に実施できるように地権者の意向確認に時間を要したため、当初予算での計上を見送り、今回の6月補正予算で計上するもの。 ③京都府の査定により不採択となった事業があったため、交付金の予算内で地元要望に沿った補助金事業を実施するため、補正を実施する。							
事業内容		中事業名	①②森林整備事業、③森林保全推進事業						
		<b>【森林整備事業】4,508千円</b> ①林道大内線改良事業 測量設計業務一式 L=60m 3,200千円 林道大内線の当該箇所は降雨毎に土砂が流出し被災している状況であり早期に改良整備する。 ②森林経営管理権集積計画作成 与謝地区(26林班)1,308千円 森林所有者と地域自治体の責任を明確化し、森林経営が行われていない地域において、経営管理の受託、林業経営者の選定と育成を進めることを目的に、経営管理が行われていない森林について、市町村が森林所有者の委託を受けて経営管理を行うほか、意欲と能力のある林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林管理の適正化を促進するもの。 <b>【森林保全推進事業】▲400千円</b> ③各地区が実施する森林保全対策に対する補助拡充 ・農林業振興事業費補助金 2,400千円の増額(拡充) 5地区合計 事業費5,077千円×0.7=補助額3,553千円の内、府民税市町村交付金の充当予算額3,000千円内で増額補正し、予算の範囲内で補助金交付する。 (今回減額) ・森林等整備工事費 2,800千円の減額 ※森林整備事業において、林道大内線測量設計業務(3,200千円の増額補正)を新規に実施することに伴い予定事業を先送りとし減額。							
本事業の実施により期待される効果・成果		<b>【森林整備事業】</b> ①林道改良を行うことにより、安心安全な森林づくりに資する。 ②森林の経営管理を行う権利(経営管理権)を町が取得することとなり、森林の多面的機能が発揮できるように、適切な経営管理を行うことができる。 <b>【森林保全推進事業】</b> ③各地区要望の森林整備を補助金で支援することで地域保全となる。							

⑩ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	新規	予算書 ページ	27-28	担当課	農林環境課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	男山地区における災害に強い森づくり事業の実施 (治山事業)					6,000		災害に強い森づくり事業委託金	
						国費			
総合 計画	分野	(分野6) 美しくて住みやすい安心安全なまち				財源	府費	6,000	
	基本施策	(基本施策2) 安心・安全に暮らせる地域づくり					その他		
	分野						起債		
	基本施策						一財	0	
							補正後予算額	6,000	
予算	款	農林水産業費		項	林業費	目	林業振興費		
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		50,480		13,149		0		0	
背景・経緯		令和3年災以降、男山地区において、降雨の度に土砂流出が発生しており、次回以降の降雨で保全対象（道路等）に被害が及ばないように渓流を整備する必要がある。							
補正予算で 追加する理由		京都府「災害に強い森づくり事業」（府委託金100%）の内示が令和8年4月となり、早期に着手するため6月補正で予算要求するもの。							
事業内容		中事業名	災害に強い森づくり事業						
		当該渓流は流域内の溪岸侵食が著しく、放置しておくとも降雨等により下流に被害を及ぼすおそれがあるため、京都府「災害に強い森づくり事業」で治山ダムを整備する。							
		<p>◆今回補正予算 【令和8年度事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 測量設計委託業務 1式 5,854千円</li> <li>・ 事務費 1式 146千円</li> </ul> <p>◆参考 【後年度事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治山ダム工（床固工） 1基 40,000千円</li> <li>・ 治山ダム工（谷止工） 1基 20,000千円</li> <li>・ 山腹工 1式 4,500千円</li> <li>・ 森林整備（植栽） 1式 500千円</li> </ul>							
									
		当該箇所の浸食状況			当該箇所の浸食状況				
本事業の実施により 期待される 効果・成果		渓流の整備を行うことにより、安心安全な森林づくりに資する。 保全対象：府道220m、森林面積14.1ha							

⑪ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	新規	予算書 ページ	27-28	担当課	産業観光課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	【物価高騰対応】頑張る事業者に対する支援 (商工会助成事業)					10,000			
						国費			
総合計画	分野	(分野1) 一人ひとりが個性を生かし安心して働けるまち					府費		
	基本施策	(基本施策4) 商工業の振興					その他		
	分野						起債		
	基本施策						一財	10,000	
						補正後予算額		35,232	
予算	款	商工費		項	商工費		目	商工業振興費	
予算・決算の 状況	R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算		
	51,965		20,703		25,232		25,232		
背景・経緯	物価高騰や中東情勢により、事業者は厳しい情勢におかれながらも、設備投資や販路拡大等の取り組みを進めるなど、頑張る事業者を支援する必要がある。								
補正予算で 追加する理由	令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員一般選挙が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。								
事業内容	中事業名	商工会助成事業							
	<p>与謝野町中小企業振興基本条例に基づき、与謝野町と与謝野町商工会が実施する与謝野町中小企業振興補助金の予算枠（現予算：商工会特別事業事業4,500千円）を拡大し、物価高騰や中東情勢により厳しい情勢におかれながらも頑張る事業者の設備投資や販路拡大等の取り組みを支援する。</p> <p>◆今回補正予算：10,000千円 商工会特別事業費補助金 10,000千円</p> <p>※現在予算額 4,500千円 中小企業支援事業 : 3,500千円 展示会出展支援事業 : 1,000千円</p>								
本事業の実施により 期待される 効果・成果	物価高騰等により厳しい状況に置かれている事業者を支援することにより、コスト増に苦しむ事業者の設備投資等への意欲向上に繋がる。 地域産業を守り抜くことで、町全体の経済の好循環に繋がる。								

⑫ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	新規	予算書 ページ	27-28	担当課	産業観光課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	①空き家バンク登録物件を活用した創業支援の実施 ②地域経済分析の実施 (産業振興事業)					3,000			
						国費	500		地域未来交付金
総合計画	分野	(分野1)一人ひとりが個性を生かし安心して働けるまち				財源	府費	0	地域活性化センター補助金
	基本施策	(基本施策1)挑戦が生まれる風土づくり					その他	2,000	
	分野	(分野1)一人ひとりが個性を生かし安心して働けるまち					起債	0	
	基本施策	(基本施策4)商工業の振興					一財	500	
						補正後予算額		13,809	
予算	款	商工費		項	商工費		目	商工業振興費	
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		13,147		74,523		10,809		10,809	
背景・経緯		<p>近年、移住者が創業するケースがあり、令和6年度は2件、令和7年度は1件の創業を産業振興補助金で支援している。創業支援は町の魅力として打ち出せる要素であり、移住とセットで設計すれば効果的であることから、移住施策(空き家活用)と産業振興施策を両立する制度を創設する。</p> <p>また、5年前に実施した地域経済分析を、最新の経済実態に即した分析へと刷新するため、改めて精密な経済分析を実施する必要がある。</p>							
補正予算で追加する理由		<p>令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員一般選挙が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。</p>							
事業内容		中事業名		産業振興支援事業					
		<p>①空き家バンク登録物件を活用した創業支援 空き家の活用と新たな創業を促進するため、「与謝野町空き家バンク」登録物件を活用した新規創業に対して対象経費の一部を補助する。</p> <p>◆対象経費 新規創業に必要な空き家改修費、設備備品購入費、外構工事費等の一部を支援 ※消耗品や居住の用に供する部分の改修費は対象外</p> <p>◆補助率 1/2以内、補助上限額100万円、(通常：補助率1/4、上限50万円) ※町内事業者に工事を発注し、町内在住者1名を雇用した場合 補助率：2/3以内、補助上限額200万円(通常：補助率1/3、上限150万円)</p> <p>◆今回補正予算 産業振興事業費補助金 1,000千円</p> <p>②地域経済分析 地域内の経済循環構造を把握するため、調査及び分析を実施する。</p> <p>◆調査・分析内容 ○(仮称)地域経済分析会議の設置・運営 商工会、金融機関、観光協会、認定農業者会等の関係団体で構成する会議体を設置し、実態に即した意見集約を行う。 ○実態調査の実施 ・事業者調査：支出明細等のアンケート等により、産業間の取引構造を把握。 ・住民調査：自治会の協力を得て、町民の購買行動や消費動向を調査。 ○専門的分析の委託 連携協定締結先である京都橋大学経済学部等の専門的知見を活用し、調査結果を「地域経済分析報告書」として取りまとめる。</p> <p>◆今回補正予算 産業振興事業費補助金 2,000千円</p>							
本事業の実施により期待される効果・成果		町内空き家の利活用、新規創業の促進、移住者の増加に効果が期待できる。							

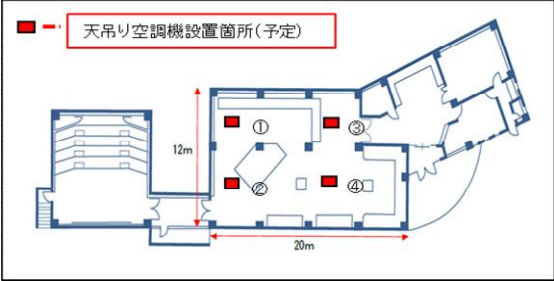
⑬ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	新規	予算書 ページ	29-30	担当課	産業観光課 社会教育課	補正予算要求額		財源名称
概要 (予算事業名)	加悦鉄道開業100周年プロジェクトの実施 (旧加悦鉄道加悦駅舎管理運営事業)						1,451	
総合計画	分野	(分野2) 地元を誇りに想い人の流れを生むまち				財源	国費	
	基本施策	(基本施策2) まちの魅力を活かした観光振興					府費	
	分野	(分野5) 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち					その他	1,400
	基本施策	(基本施策1) ファンづくりの推進					起債	
						一財	51	
						補正後予算額		3,243
予算	款	商工費		項	商工費		目	観光施設管理費
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算
		1,855		2,047		1,792		1,792
背景・経緯		本町の発展を支えた産業遺産である加悦鉄道は、大正15年の開業から本年12月5日で100年を迎える。この歴史的節目に向け、令和7年9月に民間有志や関係団体等により「加悦鉄道（加悦～丹後山田）開業100周年プロジェクト実行委員会」が組織され、日本の近代化遺産を軸とした地域振興の気運が高まっている。						
補正予算で追加する理由		令和8年度当初予算は、令和8年4月5日に町長選挙・町議会議員一般選挙が実施されるため、政策的予算を極力計上しない骨格型予算として編成しており、今回補正予算で計上するもの。						
事業内容		中事業名	旧加悦鉄道加悦駅舎管理運営事業					
		<p>「加悦鉄道（加悦～丹後山田）開業100周年プロジェクト実行委員会」の事務局・構成員として、各団体と連携し以下の事業を実施する。</p> <p>■実行委員会の運営 構成団体・関係施設等との連絡調整及び業全体の進捗管理</p> <p>■歴史・文化の情報発信 旧加悦鉄道加悦駅舎でのパネル展示、広報誌や各種媒体を活用した周知啓発</p> <p>■記念行事の開催 旧尾藤家住宅での特別企画展（8月末～9月末） 記念式典（「きものでぶらり♪ちりめん街道」開催日：10/18） ミニイベントの実施（100年となる12/5）</p> <p>■周遊環境の整備 町内回遊性を向上させるためのスタンプラリー実施に向けた環境整備</p> <p>◆今回補正予算 謝礼： 304千円 消耗品費： 492千円 印刷製本費： 120千円 運搬費： 30千円 その他委託料： 400千円 使用料： 105千円</p>						
本事業の実施により期待される効果・成果		<p>■歴史的資源の価値向上と活用促進 「加悦鉄道」を基軸に、旧加悦駅舎や旧尾藤家住宅、ちりめん街道等の文化財資源を一体的に発信することで、歴史的価値の再認識と町内外からの誘客促進をに繋がる。</p> <p>■官民連携による地域活力の創出 実行委員会を通じた多様な主体（民間団体・施設・行政）の協同により、個別の活動を越えた相乗効果を生み出し、地域全体で記念年を祝う機運を醸成に繋がる。</p> <p>■持続可能な活動基盤の構築 記念事業を通じた収益モデルの試行やノウハウの蓄積により、実行組織が次年度以降も自立的に保存・活用活動を継続できる資金的・体制的基盤の確立に繋がる。</p>						

⑭ 令和8年度6月補正予算概要資料

(単位：千円)

区分	拡充	予算書 ページ	35-36	担当課	社会教育課	補正予算要求額		財源名称	
概要 (予算事業名)	与謝野町立古墳公園はにわ資料館空調設備改修工事 (古墳公園管理運営事業)					9,700			
						国費			
総合計画	分野	(分野2) 地元を誇りに想い人の流れを生むまち					府費		社会教育施設等整備事業債
	基本施策	(基本施策2) まちの魅力を活かした観光振興					その他		
	分野						起債	9,700	
	基本施策						一財	0	
						補正後予算額		18,831	
予算	款	教育費		項	社会教育費	目	教育文化施設管理費		
予算・決算の 状況		R6 決算		R7 決算見込		R8 当初予算		R8 現計予算	
		8,731		8,819		9,131		9,131	
背景・経緯		与謝野町立古墳公園はにわ資料館は、竣工後32年が経過し、老朽化により各既存空調機に不具合が生じている。特に展示室については空調機3台のうち、2台が故障している。現在は、稼働する空調機を使用し施設の運営を行っているが、来場者が快適に見学できる環境と、展示品・展示室のカビ繁殖を防止するため早急な整備が必要とされる。							
補正予算で 追加する理由		実施設計に着手しており、完了後速やかに空調整備を行うため、今回補正予算で追加するもの。							
事業内容		中事業名		古墳公園維持管理事業					
		<p>故障している与謝野町立古墳公園はにわ資料館展示室の空調設備を新設整備する。</p> <p>◆今回補正予算                      空調設備整備工事：9,000千円 期間：令和8年7月～3月                      監理委託料：700千円 期間：令和8年7月～3月</p>							
						<p><b>【実施内容】</b>                      ■与謝野町立古墳公園はにわ資料館空調設備改修工事</p> <p>・空調機設置(天吊)×4台                      ※設置予定箇所は図面のとおり</p>			
本事業の実施により 期待される 効果・成果		はにわ資料館の展示室における空調設備を改修し、来場者が快適に見学できる環境を提供することで、学習効果を高め、当地域の特色ある歴史文化への理解を深めていただくとともに、展示品・展示室のカビの繁殖を防止し、文化財の適切な保存環境を構築される。							



## 与謝野町役場 各課連絡先

### 与謝野町役場 本庁舎

■ 総務課	0772-43-9010
■ 産業観光課	0772-43-9012
■ 会計課	0772-43-9013
■ 建設課	0772-43-9014
■ 企画財政課	0772-43-9015

### 与謝野町役場 加悦庁舎

■ 住民税務課	0772-43-9020
■ 福祉課	0772-43-9021
■ 保健課	0772-43-9022
■ 農林環境課	0772-43-9023
■ 子育て応援課	0772-43-9024
■ 学校教育課	0772-43-9025
■ 社会教育課	0772-43-9026
■ 議会事務局	0772-43-9027
■ 総務課 CATV担当	0772-43-9028

### 与謝野町役場 野田川庁舎

■ 上下水道課	0772-43-9031
■ 総務課 防災危機管理対策室	0772-43-9011